

人権を大切にすることを育む運動 人権の花運動

6月13日、平沢小学校で人権の花運動が行われました。児童たちが協力して花苗を育てることで命の尊さを実感し、優しさや思いやりの心といった人権尊重思想を育むことを目的とし、毎年行われている運動。快晴のもと、4～6年生の児童達が入権イメージキャラクターソングを合唱した後、協力しながら手際よく花を植える姿が見られました。



▲仲良く協力しあいながら花を植えました

移住者と地域住民の交流イベント ブラにかほ・金浦編

6月14日、移住リエゾンが企画するイベント「ブラにかほ・金浦編」が行われました。移住者の方や日本語学校の生徒、地域住民の方など総勢25人が参加し、漁師町金浦のディープな路地裏を散策。猫や白瀬臺が描かれたマンホールなど金浦地域にまつわるアイテムを見つけるビンゴも行われ、参加者は楽しみながら金浦の魅力を再発見しました。



▲リエゾンの解説に参加者たちも興味津々

祝20周年！次のステージへ ネイガー・リブートプロジェクト発表記者会見

秋田のヒーロー「超神ネイガー」が6月12日、デビュー20周年を迎え、秋田県庁にて記者会見を行いました。会見では超神ネイガーを専任で運営する合同会社が立ち上がったことの報告、20周年記念イベント「県民大運動会」やスペシャルショーの開催、YouTube公式チャンネルによる動画配信の強化などが発表されました。



▲20周年記念のケーキを受け取るネイガー

DX推進の一環として eスポーツ体験会

6月14日、象潟新産業支援センターしまのまで、eスポーツ体験会が行われました。象潟友遊くらぶの児童16人が参加し、ぷよぷよや太鼓の達人など人気ゲーム4タイトルで対戦。それぞれのタイトルの上位入賞者で決勝戦も行われるなど、友達同士で一喜一憂しながらコントローラーを握りしめ、白熱のバトルを繰り広げていました。



▲ギャラリーも見守りながらの大乱闘！！

真紅の魁星旗。42年振りににかほ市へ 第44回魁星旗争奪少年サッカー大会兼第48回秋田県スポーツ少年団競技別サッカー交流大会

5月31日、6月1日、7日の3日間にかけて、市内サッカー場で第44回魁星旗争奪少年サッカー大会兼第48回秋田県スポーツ少年団競技別サッカー交流大会が開催され、県内の総勢41チームが出場しました。先の第24回TDK山崎貞一杯争奪少年サッカー選手権大会で優勝したニカホWin-sFCは、勢いそのままに本大会も順当に勝ち進み決勝に進出。旭北を1-0で撃破し、市内勢としては1983年の第3回大会で平沢FCが優勝して以来、42年振りに真紅の魁星旗をその手中に納めました。



▲右上：魁星旗を受け取る選手。右下・中央：フィールドを駆けボールを死守。左下：金メダルを下げ全員で記念撮影



大豆＋麴＋塩＝みそ！？ みそ造り教室

6月10日、認定こども園仁賀保でみそ造り教室が行われました。園児にみその造り方やごはんの大切さを伝えるため、秋田県味噌醤油工業協同組合が県内の保育園などで開催している教室で、この日は2歳から5歳の園児43人がみそ造りに挑戦。みそ汁ダンスを踊り、日南工業株式会社提供の大豆・麴・塩を力いっぱい混ぜる園児の姿が見られました。



▲みそ玉を発酵用の樽に投げ入れる園児たち

たくさんの屋台とイベントで大賑わい 屋台まつり2025in象潟

6月7日と8日、象潟町後田地区の特設会場にて屋台まつり2025in象潟が開催されました。会場にはたくさんの屋台が軒を連ね多数の客で大盛況。8日には各種ステージイベントのほか市内ダンスチームジャングルキッズ、jkcrewと山形県酒田南高校ダンス部とのコラボレーションダンスパフォーマンスが行われ、観客達を魅了しました。



▲たくさんの屋台とダンスパフォーマンスで大賑わいの会場